

雲南省の蕎麦料理

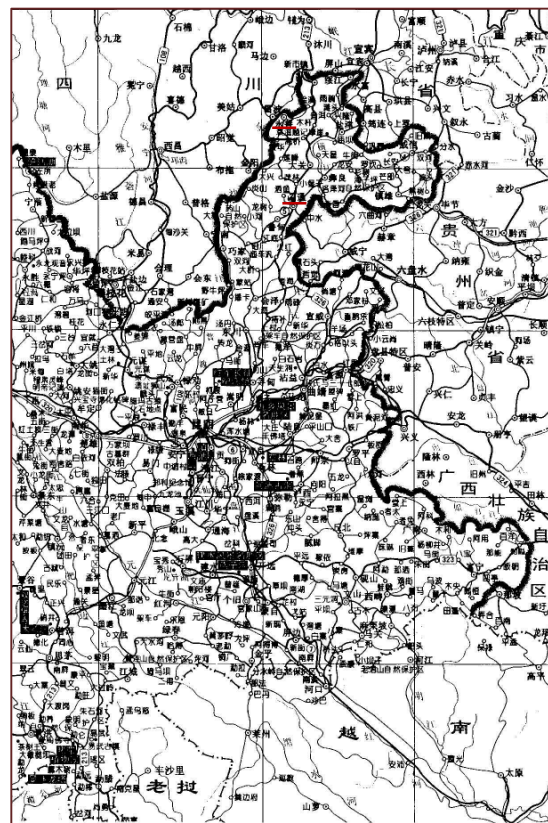
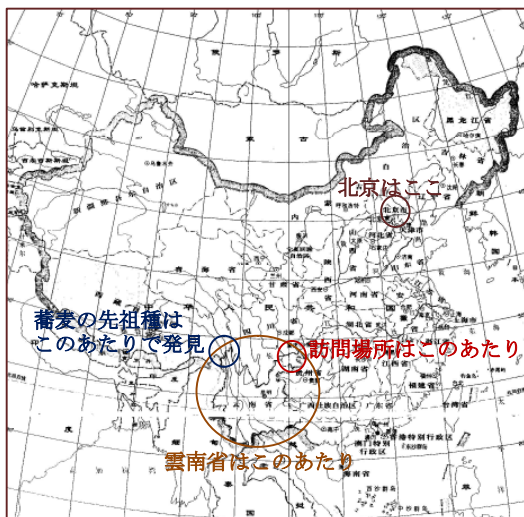
稲澤敏行（江戸ソバリエ協会顧問、東京農業大学客員研究員）

中尾佐助先生が「栽培植物の起源」で唱え、大西近江先生が現地調査にて実証した通り、蕎麦栽培発祥の地は中国南西部であることは、江戸ソバリエの皆さんならご承知でしょう。

その中国南西部に位置する雲南省を縁あって訪ねたとき、かの地の人たちが食している《ダッタン蕎麦料理》と《手もみ蕎麦麺》などに会う機会がありましたので、ご紹介したいと思います。

私が訪れたのは、雲南省昭通市の昭通飛行場のある昭陽区と永善県でした。

（中国の「市」は日本の「県」くらい、「県」は日本の「町」か「村」くらいの規模とお考えください。）



☆中国雲南省とは

雲南省 (Yúnnán) は中華人民共和国の最南西部に位置しています。

北西部はチベット自治区、南部はミャンマー、ラオス、ベトナムと接し、東部は中国で最多の少数民族の居住地である広西チワン族自治区と接します。

雲南省の地形は複雑で、南部の低地は亜熱帯性気候、北部の高山地帯は亜寒帯性気候と多様で、そのために緑の森林に恵まれ、動植物相も豊富です。

また同省で最も多い少数民族はイ族、400万人を越えます。さらに中国では雲南省にしかない少数民族が15は存在しているという所です。

☆昭通のダツタン蕎麦料理

ー クレープ状の食べ物など

雲南省の省都昆明市から昭通飛行場のある昭通市 (Zhāotōng) 昭陽区までは飛行機で約1時間。雲貴高原の北方に所在し、市の人口は約600万人です。



昭通飛行場

《クレープ状の食べ物》

クレープ状の食べ物は次の写真のように作ります。



①ダツタン蕎麦粉に加水し



②それを捏ねます



③塊にして



④再加水しドロドロに



⑤鉄鍋に入れ



⑥焼きます



⑦取り出して



⑧畳みます。



⑨錦糸玉子状に切って
スープをかけて食べます。

《その他のダツタン蕎麦料理》

昭通市昭陽区では、右のようなダツタン蕎麦料理がありました。



☆永善県の手もみ蕎麦麵

雲南省昭通市永善県
(Yǒngshàn)は、昭通市から車で1-2時間の所にあり、人口は40-50万人規模の地区で、標高は約2500mです。



永善県の風景



蕎麦葺き屋根の民家

《手もみ蕎麦麵》
手もみ蕎麦麵は次の写真のように作ります。



①手揉みで麵状に



左:普通蕎麦 右:ダッタン蕎麦



②麵を茹でて



③スープをかけて食べます

以上



イ族より贈られた衣装を纏った筆者